

# 2022年度 神戸大学大学院 科学技術イノベーション研究科 年次定例シンポジウム プログラム

- テーマ：バイオものづくり 神戸大学の挑戦
- 開催予定日：11月30日（水）14：00～17：30（13：30受付開始）
- 開催場所：神戸大学百年記念館 六甲ホール（Web配信）  
神戸市灘区六甲台町1番1号

- プログラム：〈〉内の時間にバッファを含む場合あり

## 1. はじめに 〈14:00～14:25〉

- 開会の辞 藤澤学長
- 研究科長挨拶&基調講演 永田研究科長

## 2. 第一部：異分野共創の事例紹介 〈14:25～14:55〉

- ① DNA最適配列自動設計システムの開発  
～デジタル（システム情報学研究科 太田研究室）×バイオ（シンプロジェン社）～
- ② 正浸透膜の選択透過性制御によるバイオエタノール生産の効率化  
～科学技術イノベーション研究科×先端膜工学研究センター×先端バイオ工学研究センター～

## 3. 第二部：バイオものづくり 神戸大学の挑戦

### (1) 事例紹介 〈14:55～15:45〉

- ① 産業バイオ事例紹介（当研究科×バックカス・バイオイノベーション社）  
同社取締役 近藤 昭彦（神戸大学副学長、当研究科教授）
- ② 医療バイオ事例紹介（当研究科×シンプロジェン社）  
同社取締役CTO 山田 尚之 様

調整・休憩（15分）

### (2) パネルディスカッション 〈16:00～17:25〉

登壇者：ゲスト登壇者（※印）は五十音順

- 大森 琢也 様（野村證券(株) グローバル・リサーチ本部 フロンティア・リサーチ部長）（※）
- 佐野 明宏 様（有限責任監査法人トーマツ パートナー ライフサイエンス事業ユニット）（※）
- 元田 太樹 様（(株)みずほ銀行 産業調査部 素材チーム(化学・バイオ担当) 調査役）（※）
- 藤澤 正人（神戸大学 学長）
- 蓮沼 誠久（神戸大学 先端バイオ工学研究センター長、当研究科教授）
- 山本 一彦（司会）

## 4. 閉会の辞 〈17:25～17:30〉

以上

## ■ ゲスト登壇者（五十音順）

### 大森 琢也 様 野村證券(株) グローバル・リサーチ本部 フロンティア・リサーチ部長

1991年東京理科大学薬学部を卒業後、商社勤務を経て、1999年に野村證券(株)へ入社。その後、野村インターナショナルPLC（ロンドン）、野村セキュリティーズインターナショナル Inc（ニューヨーク）で欧州・米国の医薬品・バイオセクターを担当。2005年に野村リサーチ・アンド・アドバイザリー(株)へ出向し、新産業調査とバイオ・ヘルスケアセクターのスタートアップ調査に従事。同社の調査部長を経て、2020年に野村證券(株)フロンティア・リサーチ部長に就任（現任）。一貫して医薬品・バイオセクターを担当しており、現在は野村證券の新産業調査及びスタートアップ調査の統括を担う。

### 佐野 明宏 様 有限責任監査法人トーマツ パートナー ライフサイエンス事業ユニット

1991年に大阪大学大学院を修了（生物工学）後、等松トウシュロスコンサルティング（現；デロイトトーマツコンサルティング）に入社。1997年からは監査法人トーマツにおいて、専らライフサイエンス企業（特にバイオベンチャー）の会計監査およびIPO支援に従事している。研究開発型企業の会計と財務手法によって業界をリードし続けており、これまでの抜群の実績と知名度によって、担当する企業は札幌から沖縄までの全国に及んでいる。

### 元田 大樹 様 (株) みずほ銀行 産業調査部 素材チーム(化学・バイオ担当) 調査役

2013年に上智大学経済学部経済学科を卒業後、2013年みずほコーポレート銀行（現みずほ銀行）入行。本店営業部（食品・医薬品業界）、中国上海駐在（リサーチ/アドバイザリー）、現所属部署の企画・医薬品業界担当を経て、2018年より現職。

### 山田 尚之 様 (株) シンプロジェン 取締役 CTO

千葉大学大学院理学研究科修士課程を修了、その後、東京大学にて論文博士（農学）。1990年に味の素（株）に入社後、主に分析化学を専門とし、バイオ医薬品、食品用酵素等の構造解析技術の研究開発に従事。先端分析研究のグループ長として、6年間のマネジメント経験。2017年より、国立研究開発法人 日本医療研究開発機構（AMED）の創薬事業部門で、創薬・医薬品開発および遺伝子治療に関わる創薬基盤研究開発のファンディング業務（技術戦略策定・プロジェクト企画立案等）に従事。2022年4月、(株) シンプロジェンに取締役 Chief Technology Officer として加入。

## ■ 神戸大学関係者

### 藤澤 正人 神戸大学 学長（第15代）

1984年に神戸大医学部卒業、1989年に神戸大学大学院医学系研究科修了。神戸大学大学院医学研究科腎泌尿器科学分野教授、神戸大学医学部附属病院長、神戸大学学長補佐、神戸大学大学院医学研究科長・医学部長等の要職を歴任。2021年より現職。

腎移植・生殖内分泌、泌尿器科腫瘍が専門。2015年から2019年まで日本泌尿器科学会理事長。ロボット手術において国内のリーダーとして共同臨床研究を主任研究者として実施。また国産初の手術ロボットを企業と共同開発したことによって、国内外から注目を集めていて、Asian Society of Men's Health and Aging 理事長などの国際学会の要職を務めている。

### 近藤 昭彦 株式会社バックス・バイオイノベーション 取締役 神戸大学 副学長、神戸大学大学院 科学技術イノベーション研究科 教授

1988年に京都大学大学院工学研究科化学工学専攻 博士課程修了。その後、九州工業大学工学部助教授、神戸大学工学部応用化学科教授などを経て、2016年より神戸大学大学院科学技術イノベーション研究科 教授（現職）。2022年より神戸大学副学長（現職）。理化学研究所・環境資源科学センター・チームリーダー（兼任）ほか、国内外における公職多数。

主に合成生物学分野で微生物を用いた物質生産を目的とし、遺伝子設計を含むゲノム編集・ゲノム合成・バイオファウンドリー等の研究に従事。株式会社バックス・バイオイノベーションを含む神戸大学発バイオベンチャー（4社）の取締役に兼任するなど、研究成果の事業化にも積極的に取り組んでいる。

### 蓮沼 誠久 神戸大学 先端バイオ工学研究センター長 神戸大学大学院 科学技術イノベーション研究科 教授

2004年に大阪大学大学院工学研究科応用生物学専攻博士課程修了。その後、地球環境産業技術研究機構（RITE）植物グループ研究員、神戸大学大学院工学研究科学術推進研究員、特命助教、神戸大学自然科学系先端融合研究環講師、准教授、教授等を歴任。2016年より神戸大学大学院科学技術イノベーション研究科教授（現任）。2018年より神戸大学先端バイオ工学研究センター教授（現任）。

### 山本 一彦 神戸大学大学院 科学技術イノベーション研究科 教授

1988年に一橋大学商学部経営学科卒業。住友電気工業（株）、（株）野村総合研究所（企業財務調査室）等を経て、創業期専門のベンチャーキャピタルを創業し、約20年間、代表取締役に務める。2016年4月から現職。また、神戸大学発バイオベンチャーの創業支援・投資育成を専門とするシードアクセラレーター（株）科学技術アントレプレナーシップの共同創業者・取締役として、当研究科発バイオベンチャー7社の創業に深く関わり、現在、そのうちの1社である（株）シンプロジェン（DNA合成）の代表取締役 社長兼CEOを兼業している。